

第1回 瑞穂市老人福祉計画策定委員会 会議録

日時 平成23年9月5日(月)午後1:30~

場所 瑞穂市総合センター5階 第4会議室

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員自己紹介
- 5 会長及び副会長の互選について

会長：飯尾先生(中部学院大学短期大学 大学教授) 副会長：国枝先生(もとす医師会 代表)

- 6 会議の公開について

会議は公開 傍聴者は5人 会議録の公表 ・要点筆記 ・発言者の氏名公表 ・会議録の確認は会長と副会長が行う

- 7 議題

(1) 老人福祉計画策定の趣旨について

事務局	老人福祉計画策定にあたって 趣旨の説明、計画の位置づけ、計画期間、介護保険事業計画との関係の説明
会長	ありがとうございました。 もとす広域連合が介護保険事業計画を2市1町で作り、それぞれの市町で老人福祉計画を作るということです。もとす広域連合内のように、別々に計画が作られるというのは他の市町村と比較すると珍しく、他市町は一体的に作られますし、県の安心計画も一体的に策定されるものです。 両方の計画が整合性を図って、一体的に計画しないと、どこかで漏れが生じることとなり、責任のなすりつけ合いということになりかねない部分がありますので、今後、もとす広域で策定中の介護保険事業計画としっかりタイアップしていくべきかと思います。しかし逆に、老人福祉計画を独自に作れるのは強みです。一体的に作ると介護保険料を定めないといけないので介護保険事業計画の方が優先されてしまい、その陰に老人福祉計画が隠れてしまうということがあります。別で作れるのは、福祉にスポットがあてられ、いい試みだと思います。 何かご質問等ございますか。
副会長	いま会長がおっしゃいましたが、もとす広域連合と市が行う事業と、重複するところもあると思いますが、「老人福祉計画の総合的な介護予防の推進」というのは、介護保険事業計画でも盛りこみますね。具体的には老人福祉計画はということを定めるのかを教えていただけるといいと思います。
事務局	先日、前回の計画を送らせていただいておりますが、介護保険ではなく市で行っている老人対策についてのものを盛り込んでいくことがメインになります。介護予防につきま

	しても、介護保険事業ということで、介護保険計画でもうたわれると思いますが、もとす広域から瑞穂市に委託をうけて予防事業を行っているというのが実際ですので、委託をうけてこちらでやっている事業について、どういったことを今後やっていくのか、そういったことを、こちらで詳しく計画していくことになると思います。
副会長	予防事業というのは、全部委託されているということですか。
事務局	おっしゃる通りで、もとす広域連合から各市町に委託されています。
副会長	予防事業に関しては全般的にそうなんですね。
事務局	はい。
会 長	基本的には瑞穂市の中で行われる老人福祉対策、それについての計画ということになりますが、その中にはもとす広域連合から委託されているものも含むということですね。他にご質問ございますか。 では、もっと具体的なお話しも出てくるかと思しますので、次に進みます。

(2) 瑞穂市老人福祉計画に関するアンケート調査結果について

事務局	介護保険事業におけるアンケートと同時に行ったアンケート結果の報告
会 長	これは介護保険事業に係る全体の報告としては出ているんですか。
事務局	全体の集計はまだ終わっておりませんが、関係するところのみ報告しました。
会 長	まだ全体は出てないですね。
	ただいまの調査結果の報告についてご質問ありますか。 これで見ると、瑞穂市の高齢者の実態はイメージがはっきりしないと思いますが、このあと、瑞穂市の現況についてや進捗状況の課題についてもありますので、こういったところから、この地域の高齢者の現状と課題について見えてくると思います。あとでまた一括で、ご意見いただきたいと思えます。先に進めさせていただきます。

(3) 瑞穂市の現況について

事務局	瑞穂市の高齢者の現状（人口、世帯、要介護認定者）の数値による説明
会 長	ただいまの現況についてのご質問ございますか。 では、先に進めさせていただきます。

(4) 前計画の進捗状況及び現状と今後について

事務局	前計画の目標値に対する進捗状況及びその事業に対する現状と課題を説明
会 長	ありがとうございました。長時間にわたって報告を聞いていただくことになりましたので、大変お疲れだと思いますが、このようにいろいろな調査結果、事業の進捗状況がございいます。これから計画を策定するにあたって、瑞穂市の高齢者対策は進んでいるのか遅れているのか、課題があるのか、あるいは他に高齢者の福祉だけでなくまちづくりの中でどうなのかとか、自由なご意見をいただきながら、いまの報告を深めていきたいと思えます。 どんなことでも構いませんので、日ごろ、市にお住まいで感じていること、今日の報告の中で気づいた点など、どんなことでも構いませんので、発言をお願いしたいと思います。

(野田) 委 員	前もって資料をいただいたのですが、その資料では読めないところがあり、もとす広域連合でも委員をしておりますので、そちらからもらった資料を見ておりました。本日出た資料が一番新しく、次の会までにみていけばいろいろな問題点が出ると思います。私は社会福祉協議会の副会長をやっておりますので、だいぶ重複しているところがあります。社会福祉協議会と包括支援センターと、福祉生活課と総務課等との連携。老人福祉にはだいぶ力を入れてきておりますので、次回には、色々な問題点をお聞きしたいと思いますので、今回は資料ただいただけ、ありがたいと思います。次回に期待したいと思います。
(大池) 委 員	前回の資料や、今配られた資料のままでは、今までの流れは変わりませんので、それをひっぱって勉強してきてくださいというのならいいですが、今までの現状等の説明に時間さいて議論できずにくたわけですので、そういうことを事務局が配慮してやってほしい。 介護予防は大事なことで、介護予防を徹底してやっていけば、医療費は下がる。早めに予防していく。高齢者の方は、自分は自分で守ると積極的に予防に参加していくというふうにもっていかないといけないと思います。介護予防はもとす広域連合と歩調を合わせるのではなく、瑞穂市の理念として、瑞穂市に住んでよかったと、介護予防は市として考える独自のものが推し進めていただきたいと思います。 それから、色々な老人クラブなどが活躍してみえるので、基本的な介護予防、感染症、口腔ケア、認知症、住宅のバリアフリー、消費者行政とか難しい勉強を、老人クラブの事業と併せて行った場合、1回につきまたは何人でやったといった実績報告により、補助金をだしてはどうですか。そうすれば、介護保険費、医療費の節減につながっていくと思います。そういう予防をお願いしたいと思います。
会 長	ありがとうございました。一言言っておきたいというのがありましたら、どうでしょうか。
副会長	2つ聞きたいのですが、介護予防というのが重要だという考え方がありますが、この計画の中で少ないように思いますし、2次予防事業で3か月とか短期間でやるのでは効果が望めないと思うのがひとつと、たくさんの項目がありますが、頭を一回ゼロにして、事業を一つずつ検討するのではなく、全部を崩して、いま福祉として何が必要かを考えて、下から積み上げた方が有効だと思っています。
会 長	他にご意見ありませんか。 いま国枝先生から、今回の計画策定にあたっては基本的な骨組みから検討してはどうかと、いまある事業をどうこうするのではなく、いまこの街には老人対策として何が必要かを組み立てたらどうかという話がありましたが、その中で介護予防の話もありましたし、生きがいの話もありましたが、他によろしいですか。 では、今後の進め方について説明をお願いいたします。

(5) その他

事務局	スケジュールについて説明
会 長	今後の計画の進め方についてご意見ありますか。
副会長	事前に資料をいただけますでしょうか。1週間でも早く配られれば時間の節約になりますね。
事務局	本日の件では大変ご迷惑をおかけしました。 事前に資料をお配りしたいと考えておりますので、11月に次回の策定委員会と考えておりますので、お願いいたします。

会 長	<p>私からの提案ですが、みなさんに事務局に提案していただくということをお願いしたいと思います。事務局から各委員に返信用封筒を入れて、意見を徴収していただけますか。全員がそれを必ずということではないですが、ご意見があればメモしてお知らせしていただきたい。基本的な骨組み、考え方についてのご意見でも結構ですし、一つ一つの事業についてでもいいので、普段お感じになっているようなことを、ぜひ書いて提出していただくと、それを見せていただいて、計画の素案づくりに少しでも反映していただきたいと思います。</p> <p>ご協力お願いいたします。</p>
-----	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

8 閉会